

事務局から各支部長および会員の皆様にご連絡

2月17日(日)に愛知県生涯学習推進センターにてミーティングを行いました
が、参加出来なかった方も多く見えたので、会報としてご連絡いたします。

今後はホームページに会報を掲載出来るようにしていきます。

連絡事項

1：原画デザインについて

著作権の問題があり、制作された皆様に間違いのない様にするために、CAN缶アートGの提供する原画はすべてオリジナルデザインで、デザイナーの古田氏に無償でご協力を願っている現状です。

今回、古田氏から、どうしてもデザインが偏る傾向になるため、皆様からご意見を頂戴したいとの申し込みがありましたので、ご提案いたします。

リクエストの多い物、こんな物が作りたいなどがありましたら、本部までご連絡ください。随時デザインを興していただきます。

2：制作体験の費用について

先日、「予算がないので、額無しで」との打診がありました。

「ガムテープで貼り付けただけでは作品が長持ちいたしません。せっかく制作された作品が短時間でゴミに戻るのを防ぐため、どうしても額が必要です」と回答しましたが、詳細な打合わせが出来ないのでご辞退いたしました。CAN缶アートGとしては、多くの皆様に喜んでいただくためには、事前に正確な情報と先様との打ち合わせが必要かと思えます。

今回も、もし事前に打ち合わせが有り、皆様のご協力が実現すれば、子供たちに制作してもらえたかもしれませぬ。

このようなお話がありましたら、事前に連絡をお願いいたします。

3：額

アルミ缶を切り開いて内面に文字や絵を制作する手法と、切り開いたアルミ缶を台紙に貼り付け、額に入れる手法の特許及び、手法とデザイン、原画の著作権を所持していますが、より安く、より安全に制作していただく方法を模索していきます。

今までも多くの改善をしてきましたが、安く安全に制作できる良い方法が見つかれば取り入れていきますのでご協力願います。

事務局長 宇野芳実

